

2025年 春期開催

# 新入社員・新規配属者向け 公開講座のご案内

シグマインベストメントスクールは、設立から30年以上にわたり、わが国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高い評価を得てまいりました。

なかでも、新入社員ならびに新規配属者を対象とする「公開講座」は、2004年から開催を続けることができ、おかげさまで今回は22年目となりました。

本講座の対象者は、将来大きな成長を期待されている方々であるため、カリキュラム編成・講義内容・講師の選定等には、慎重かつ綿密な検討を踏まえて決定しています。

今回の公開講座につきましても、是非ご利用をたまわりたく、よろしくお願い申し上げます。

シグマベースキャピタル株式会社

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-21-4 セーラー第3ビル4階

TEL : 03-6222-9841 (代表) FAX : 03-6222-9842

URL <https://www.sigibase.co.jp/>

<内容に関するお問合せは> 教育開発部 TEL 03-6222-9843

## ■ 実施講座のご案内

シグマインベストメントスクールの公開講座は、4月に実施する対面講座に加え、eラーニング講座でも受講していただくことができます。

### 対面講座

#### ■ 金融法務プログラム

4月7日(月) **金融法務コンプライアンス基礎**

#### ■ 金融ベーシックプログラム

4月8日(火) **経済**

4月9日(水) **金融マーケット基礎**

4月10日(木) **債券数理/デリバティブ**

#### ■ コーポレートファイナンスプログラム

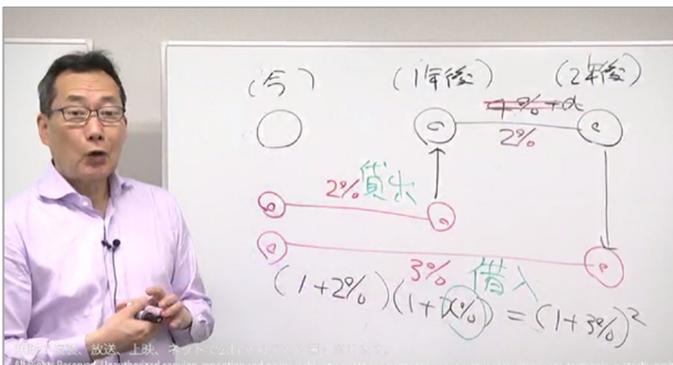
4月11日(金) **財務分析/コーポレートファイナンス入門**

★上記5講座は自由に組み合わせてお申込みできます。(1講座のみのお申込みも可です)

### eラーニング講座 (いつでも受講できます)

- はじめて学ぶ「経済と金融のしくみ」入門コース (公開講座前の受講が望ましい)
- 金融法務コンプライアンス基礎コース (上記「金融法務コンプライアンス基礎」相当)
- 経済・景気・相場の読み方コース (上記「経済」相当)
- 金融マーケット入門コース (上記「金融マーケット基礎」相当)
- 債券数理/デリバティブ入門コース (上記「債券数理/デリバティブ」相当)
- コーポレートファイナンス 入門コース  
(上記「財務分析/コーポレートファイナンス入門」よりかなり易しい)

### 授業風景 (イメージ) 田淵 直也 先生



## ■ 金融法務プログラムの特徴

- ・金融機関の職員に必要な金融法務、金融法制の枠組み、基本概念を正しく身につけることができます。
- ・膨大な金融法制の中で、必要かつ重要なポイントを効率的、効果的に学ぶことができます。  
また、現在監督当局から強く求められている「顧客視点のコンプライアンス」の基本を習得できます。
- ・講義終了後、確認テストを実施し、採点結果も報告いたします。

## 金融法務コンプライアンス基礎

2025年4月7日(月)実施

講義時間 9:00~17:00(1日講座)

受講方式 対面講座

確認テスト 講義終了後に実施。一定期間内に提出していただきます。

【FP 継続教育対象講座】 課目：FP 実務と倫理 単位：7 単位 (AFP/CFP)

### ■カリキュラム

1. 現代の金融業務と法務コンプライアンスの関係
  - (1) 金融機関の仕事とその特質とは  
(顧客本位の業務運営の重要性)
  - (2) 現代の金融業においてなぜ法務コンプライアンスが極めて重要なのか
  - (3) 金融法規制のフレームワーク  
(取引法務と規制)
  - (4) 金融業とコンプライアンスの真の意味  
(高い倫理観と顧客視点)
  - (5) ケース・スタディ
2. 金融取引法務の基礎
  - (1) 取引の基本関係  
(主体、能力、権限、意思表示、信義則、契約、責任)
  - (2) 取引の基礎概念  
(預金、融資、担保、保証等)
  - (3) ケース・スタディ
3. 金融機関に対する規制・監督の仕組み
  - (1) 免許・認可・登録の意義・留意点
  - (2) 監督・検査の意義  
(行政処分、報告命令、立入検査とは)
  - (3) 「適合性原則・説明義務」の意味と留意点
  - (4) 「禁止行為」の意味と留意点
  - (5) 監督指針、金融検査マニュアルの意味と概要
  - (6) 新たな監督・検査の手法  
(モニタリング新金融行政方針等からの重要な着眼点)
4. 金融業務共通の重要な法規制
  - (1) 顧客情報や機密情報管理  
(業法・個人情報保護法)
  - (2) マネーロンダリング等の未然防止・反社会的勢力との関係遮断
  - (3) インサイダー取引規制と法人関係情報の管理
  - (4) 優越的地位の濫用等の防止、など

### 確認テスト

※カリキュラムについては、一部変更になる場合がありますので  
あらかじめご了承ください。

### ■終了報告

受講者アンケート、確認テスト採点結果、講義資料等  
をご担当者様にお届けいたします。

■受講料 30,800 円(税込) /1 名につき

### ■講師 乾 晴彦

シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー  
CFP・1 級 FP 技能士

### 金融法務コンプライアンス基礎

#### ◆2024 年 参加者の声◆

- ・金融に関する様々な法律やコンプライアンスを学び、改めてマニュアルを遵守することの大切さを学びました。また反社への資金提供やインサイダー取引を行った場合の影響を聞いて、普段行っている業務の意味を理解できました。
- ・金融に関する法制度の変遷を、前後の比較と変遷の経緯で教えていただいたのがよかったです。
- ・住宅ローン会社に勤務しているため、住宅ローンの債務不履行時の対応は役に立つと感じた。「抵当権」や「保証人」については知っていたが、「代位弁済」という言葉は知らなかったため、参考になった。
- ・相談やマニュアルを読むことなど、普段の業務で有効に活用できる内容で役に立つと思った。講師の方自身の体験を交えてお話いただいたのがとてもわかりやすくて良かった。
- ・金融に関する法制度の変遷を、前後の比較と変遷の経緯で教えていただいたのがよかったです。
- ・コンプライアンスをしっかりと学びつつも、何かあれば組織で対応することが大事という話が印象に残りました。1 人で解決しようとせず、悪いことほど早めに報告しようと思います。

## ■ 金融ベーシックプログラムの特徴

- ・基礎から無理なく学習できるテキストを用い、金融業界および企業経営、財務業務に精通したベテラン講師が講義を行います。体験談、具体例なども交えながらの分かりやすい講義で、評判の金融基礎講座です。

### 実施スケジュール等

**講義時間** 9:00～17:00（1日講座）

**受講方式** 対面講座

**確認テスト** 講義終了後に実施。一定期間内に提出していただきます。

【FP 継続教育対象講座】 課目：金融資産運用設計 単位：7 単位（AFP/CFP）

<b>経 済</b> 2025年4月8日（火）実施	<b>金融マーケット基礎</b> 2025年4月9日（水）実施
<p>国全体の経済動向を対象とした「マクロ経済」の基本について、わかりやすく解説いたします。GDPなどの重要な経済指標、政府と日銀の役割、景気と相場との関係などを中心に取り上げます。</p> <p><b>■カリキュラム</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済・景気の見き方                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済を見る視点</li> <li>・ GDPの概要</li> <li>・ 重要な経済指標の紹介</li> <li>・ 金利と物価</li> </ul> </li> <li>2. 政府と日銀の経済政策                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 景気対策</li> <li>・ 日銀の役割</li> <li>・ 銀行と信用創造</li> <li>・ 海外取引と経済・景気の関係</li> </ul> </li> <li>3. 経済・景気と相場との関係                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 為替レートと国際経済</li> <li>・ 景気・金利・物価・為替の関係</li> <li>・ 経済と市場</li> </ul> </li> </ol> <p><b>確認テスト</b></p> <p>※カリキュラムについては、一部変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。</p>	<p>主要な金融マーケット（短期、長期、外国為替）について、わかりやすく解説いたします。また、近年のマイナス金利政策等の特殊な環境についても、最新情報も含めて実践的に取り上げます。</p> <p><b>■カリキュラム</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 金融マーケット概観                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金融取引の種類</li> <li>・ 金融市場の分類</li> </ul> </li> <li>2. 短期金融市場                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日銀と短期金融市場</li> <li>・ インターバンク市場</li> <li>・ オープン市場</li> </ul> </li> <li>3. 長期金融市場 1～債券市場                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 債券の種類</li> <li>・ 国債の概要</li> <li>・ 債券の発行市場と売買</li> </ul> </li> <li>4. 長期金融市場 2～株式市場                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式の種類</li> <li>・ 株式の発行市場と売買</li> <li>・ 株式指数と投資指標</li> </ul> </li> <li>5. 外国為替市場                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市場の仕組み</li> <li>・ スポット取引とフォワード取引</li> <li>・ 取引手数料</li> </ul> </li> </ol> <p><b>確認テスト</b></p> <p>※カリキュラムについては、一部変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。</p>
<p><b>■ 終了報告</b>                      受講者アンケート、確認テスト採点結果、講義資料等をご担当者様にお届けいたします。</p> <p><b>■ 受講料 各 30,800 円（税込） /1 名につき</b></p> <p><b>■ 講 師 栗谷 修輔</b>                      シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー、キャピタスコンサルティング株式会社 プリンシパル</p>	

## 4 月期新入社員・新規配属者向け公開講座の実績

本講座は、過去 5 年間に於いて外資系金融機関、証券会社、銀行、アセット・マネジメント会社、ノンバンク、電力会社、金融システム会社、メーカー等より、延べ 50 社以上の企業にご利用いただいております。

## 【Excel 演習付き】債券数理/デリバティブ 2025 年 4 月 10 日 (木) 実施

自ら Excel を操作しながら、実践的・体感的、かつインタラクティブに、債券数理およびデリバティブを学ぶことができます。

### ■カリキュラム

#### 〈債券数理〉

1. 金利計算の基本
2. 単利と複利
3. 債券利回り
4. スポットレート/フォワードレート
5. 現在価値とディスカウント・ファクター
6. 金融商品の理論価格

#### <デリバティブ>

1. デリバティブとは
2. デリバティブの特徴
3. 先物・先渡し取引
4. 先物・先渡しの理論価格
5. スワップ取引の基礎知識
6. 変動金利とスワップレート
7. オプション取引

### 確認テスト

※カリキュラムについては、一部変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

### ■終了報告

受講者アンケート、確認テスト採点結果、講義資料等をご担当者様にお届けいたします。

■受講料 35,200 円 (税込) /1 名につき

### ■講師 田淵 直也

シグマインベストメントスクール 学長  
(株)ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング  
代表取締役社長

## 金融ベーシックプログラム講座

### ◆2024 年 参加者の声◆

#### 【経済】

- ・日銀のオペレーション関連。これまで幾度か勉強したが、最もわかりやすく、同時にペースもちょうどよかった。
- ・マナタリーベースやマネーストックなど、大学の講義でつまづいていた点について、分かりやすく教えていただき、興味深く思いました。
- ・景気、金利、為替、・・・など様々な側面の連関性について、体系的に学び直すことができた点が最も役に立つと思ったところです。
- ・日本経済の動向や相場を考える基礎固めができた。日経新聞の今後の見方も変化していくと思う。
- ・景気判断のための指数の章に興味をもちました。金融で特に注意すべき指数、見方をご教授いただけただけなのでとても有益でした。
- ・GDP など経済の大枠の話がとても興味深かった。
- ・日銀の金融政策の種類について今まで知らなかったのが興味深かった。

#### 【金融マーケット基礎】

- ・株・債券の種類、市場の構造を分かりやすく分類して解説頂いたのが良かったです。途中で実際の数字や業務上の慣行を教えていただけたのも良かったです。
- ・日銀が行う金融政策や金利の調節が面白かった。マーケット全体の構造やプレイヤーを整理できて良かった。
- ・ビッド・レート、オファード・レートの実演が興味深かったです。
- ・債券の価格変動についておさらいができたのがよかった。また、市中金利と債券金利および価値の連動についてよい復習となった。
- ・各種指標の実務面からの説明は役に立つと感じました。

#### 【債券数理/デリバティブ】

- ・あらゆるモノ・権利を金融商品に変えて売買していると実感した。資金調達が多様化した反面、複雑なデリバティブをしっかり理解して取引すべきだと感じた。
- ・スワップや先物・先渡しについて、理論だけでなく、かなり具体的な利用方法を教えてくださった。
- ・金利と債券取引についての関連についてよくわかった。また、デリバティブ取引の詳細について今までよくわかっていなかったので役立った。
- ・スワップの業務上での使い方を知れて良かった。
- ・利回り計算の話で、個別株や証券化された何かに投資してみたいと思った。
- ・ボラティリティは昨日よりよく聞くワードだった。オプションの組み合わせの取引はもう少し学びたい。

## ■ コーポレートファイナンスプログラムの特徴

- ・基礎から無理なく学習できるテキストを用い、金融業界および企業経営、財務業務に精通したベテラン講師が講義を行います。体験談、具体例なども交えながら行う分かりやすい講義で、毎回好評の基礎講座です。
- ・自ら Excel を操作しながら、実践的・体感的、かつインタラクティブに、財務分析、コーポレートファイナンスを学んでいただくワークショップ型講義です。

### 【Excel 演習付き】財務分析/コーポレートファイナンス入門

2025年4月11日（金）実施

講義時間 9:00～17:00（1日講座）

受講方式 対面講座

確認テスト 講義終了後に実施。一定期間内に提出していただきます。

【FP 継続教育対象講座】 課目：ライフ・リタイアメントプランニング 単位：7単位（AFP/CFP）

#### ■カリキュラム

##### I 財務分析入門

###### 1. 理論編

- ・決算書（PL、BS、CF）の構成
- ・PL、BS、CFの概要
- ・財務三表の関係
- ・フリーキャッシュフロー

###### 2. 実践編

- ・株主価値評価（コストアプローチ）
- ・株主価値評価（インカムアプローチ）
- ・決算書ベースの株主価値と実際の株主価値の違い
- ・EBITDA と FCF
- ・ROA、ROE、デュポンシステム
- ・ROA と ROE の関係式  
（財務レバレッジと財務リスク）
- ・現在価値計算の数学  
（Present Value, DF, Perpetuity）

##### II コーポレートファイナンス入門

###### 1. コーポレートファイナンス全体像

###### 2. DCF 法の考え方・ポイント、割引配当モデル

- ・割引計算の対象となる CF
- ・配当割引モデル
- ・ゼロ成長型モデル、定率成長型モデル
- ・DCF 法のポイント
- ・2段階成長 FCF モデル、ターミナル・バリュー（TV）
- ・事業価値、企業価値、株式価値

###### 3. 資本コストと財務レバレッジ

- ・財務レバレッジ
- ・負債コスト、株主資本コスト、WACC
- ・市場（ベータ）リスクと証券市場線（SML）

###### 4. NPV 法と投資における意思決定

- ・NPV 法
- ・回収期間法
- ・IRR 法
- ・サステイナブル成長率
- ・配当政策
- ・経済的付加価値(EVA)法による評価

#### 確認テスト

※カリキュラムについては、一部変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

#### ■終了報告

受講者アンケート、確認テスト採点結果、講義資料等をご担当者様にお届けいたします。

■受講料 37,400 円（税込）/1名につき

#### ■講師 富田 竜一

シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー  
富田公認会計士事務所 代表  
公認会計士 日本証券アナリスト協会検定会員

#### 財務分析/コーポレートファイナンス入門

##### ◆2024年 参加者の声◆

- ・事業価値評価に関する基礎を固めることができました。
- ・コーポレートファイナンスの全体観や価値算定が実践的で役立った。株主と企業の目線が異なると感じた。
- ・βの話は本を読んでもわかりにくかったのですが、すっきりしました。
- ・Excel 演習。座学もインプットとして重要だが、今回のようにアウトプットする場があるとより理解が深まると感じました。
- ・資本コストと ROE から配当・投資を決定することで株価がコントロールできるというところに興味をもちました。

## ■ 運営概要

- ① **2025年3月19日(水)までに、お申込みください。**
  - お申込みの際には、巻末の「お申込み方法」を必ずご確認ください。受講人数が未確定等の場合も【予約】を承りますので、弊社担当者までご連絡ください(教育開発部 TEL: 03-6222-9843)。
  - なお、研修会場に変更があった場合には、派遣責任者様に速やかにご連絡させていただきます。
- ② **2025年3月24日(月)までに、受講者の「氏名・フリガナ」を弊社担当者宛にご連絡ください。**
  - 受講生がFP資格をお持ちの場合は、受講者名と併せ、「AFP」「CFP」の区分をお知らせください。
- ③ **2025年3月24日(月)以降、「受講案内」「講座テキスト」を派遣責任者様にお送りします。各受講生に配布をお願いします。**
  - 研修会場までの地図を含む「受講案内」をお送りしますので、各受講生に配布をお願いします。
- ④ 講座終了後
  - 受講料の「請求書」をご担当者様にお送りさせていただきます。
  - 「受講者アンケート、確認テスト採点結果、講義資料」等を派遣責任者様にお届けいたします。



## FP 資格をお持ちの方へ



シグマベースキャピタル株式会社は、NPO 法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会(日本FP協会)の活動を支援する法人賛助会員であり、認定教育機関として認可を受けております。弊社ならではの金融工学に強い一面を活かし、独自性の高い講座を提供することにより、現在活躍されているFPの皆様のスキルアップにお役立ていただけるものと考えています。

## ■ お申込み方法

- 弊社ホームページからお申込みください。パンフレット末尾の申込書をFAXにてお送り頂いても結構です。  
※お申込に際しては、個人・法人の別、FP継続教育対象講座の単位を必ずご確認ください。  
(URL <https://www.sigbase.co.jp/newcomer/index.html>)
- お問い合わせ先：弊社 教育開発部 TEL: 03-6222-9843

## ■ 受講料(受講料割引)について

- 各講座の1名当たりの受講料は、各講座案内・枠内に記載のとおりですが、**2講座をお申込みの場合は合計受講料から5%、3講座以上をお申込みの場合には合計受講料から10%の割引をさせていただきます。**

## ■ 会場のご案内

- 本講座は対面講座のみでの実施となります。会場は「日本テクニカルアナリスト協会 セミナールーム」になります。
- 定員は20名を予定しております。



国際テクニカルアナリスト連盟 (IFTA) 加盟  
**日本テクニカルアナリスト協会®**  
特定非営利活動法人(NPO法人)

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 3-3  
TEL 03-5847-2231 FAX 03-5847-2232  
URL : <https://www.ntaa.or.jp/>  
E-MAIL : [office@ntaa.or.jp](mailto:office@ntaa.or.jp)

最寄駅：東京メトロ茅場町駅 11 出口より徒歩 5 分  
東京メトロ日本橋駅 C2 出口より徒歩 7 分  
都営浅草線日本橋駅 D2 出口より徒歩 5 分

## ■ 担当講師 (予定) のご紹介



### 乾 晴彦

シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー  
CFP®・1級FP技能士

長年金融機関に勤務し富裕層向けコンサルティング業務を担当する。その後、大手証券会社の人材開発部で、FP・生命保険の教育責任者として社内講師を務める。2005年に独立。2022年度から日本FP協会主催「プロフェッショナルFP研修(3日間コース)」の講師を務めるなど、金融機関、不動産会社、税理士会、上場企業、FPの教育機関で主に預かり資産及び富裕層向けの研修講師として活躍している。

#### 【担当講座】

金融法務プログラム「**金融法務コンプライアンス基礎**」



### 栗谷 修輔

シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー  
キャピタスコンサルティング株式会社 プリンシパル  
公認内部監査人(CIA)、公認情報システム監査人(CISA)

早稲田大学理工学部工業経営学科卒業。同年、日本長期信用銀行入行、同行マーケット営業部、リスク統轄部にて金融商品開発・販売とリスク管理に従事。その後、興銀証券(現・みずほ証券)に入社し、同様の業務に従事。2000年データ・フォアビジョン株式会社に入社。金融機関に対して収益リスク管理システムの設計・開発、データ分析、コンサルティング等を行う。2011年12月にキャピタスコンサルティングに参加。東京リスクマネジャー懇談会代表。

主な著書に、『市場リスク管理の基礎と実務』(金融財政事情研究会、2024)、『市場リスク・流動性リスクの評価手法と態勢構築』(共著、金融財政事情研究会、2015)、『金融リスクマネジメントバイブル』(共著、金融財政事情研究会、2011)、『【全体最適】の銀行ALM』(共著、金融財政事情研究会、2010)、『リスクマネジメントキーワード170』(東京リスクマネジャー懇談会編、金融財政事情研究会、2009)、『金融機関の市場リスク・流動性リスク管理態勢』(共著、金融財政事情研究会、2008)、『【実践】銀行ALM』(共著、金融財政事情研究会、2006)がある。

#### 【担当講座】

金融ベーシックプログラム「**経済**」  
金融ベーシックプログラム「**金融マーケット基礎**」



## 田淵 直也

シグマインベストメントスクール 学長  
株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング代表取締役社長  
金融アナリスト

1985 年一橋大学経済学部卒。同年、日本長期信用銀行入行。デリバティブ・ディーリング、商品開発業務に従事後、同行海外証券子会社である長銀インターナショナル（ロンドン）に出向し、デリバティブ・ディーリングデスクのチーフ歴任。その後、UFJ パートナース投信（現三菱 UFJ 国際投信）のファンドマネージャーとして、運用業務に従事後、株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング設立、現在に至る。

主な著書に、『この 1 冊ですべてわかる デリバティブの基本』（日本実業出版社、2022）、『「不確実性」超入門』（日経ビジネス人文庫、2021）、『ファイナンス理論全史 儲けの法則と相場の本質』（ダイヤモンド社、2017）、『最強の教養 不確実性超入門』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、2016）、『カラー図解でわかる金融工学「超」入門 投資のプロがやさしく教えるデリバティブ&リスク管理の考え方（サイエンス・アイ新書）』（SB クリエイティブ、2015）、『入門実践金融証券化のすべて』（日本実業出版社、2012）、『入門実践金融 デリバティブのすべて』（日本実業出版社、2012）がある。金融関連の啓蒙書、評論多数。

### 【担当講座】

金融ベーシックプログラム「債券数理/デリバティブ」



## 富田 竜一

シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー  
富田公認会計士事務所 代表  
公認会計士/日本証券アナリスト協会検定会員

東京工業大学（現東京科学大学）工学部経営工学科卒。1990 年監査法人朝日新和会計社（現あずさ監査法人）入社。2002 年パートナー。2004 年あずさ監査法人退任、朝日ビジネスソリューション（株）入社、パートナー就任。2014 年同社退任、（株）富田企業財務研究所設立。

M & A ・組織再編等に係る企業価値算定、ストックオプション価値算定、公的鑑定、私的鑑定など、数百件にわたるバリュエーション事案の実績を有する。企業価値評価、財務分析等に関する研修講師実績も豊富である。

主な著書に『Q&A 監査のための統計的サンプリング入門』（共著、金融財政事情研究会、2007）、『年金・退職給付会計の実務 Q&A』（共著、中央経済社、2000）、『オペレーショナル・リスク』（共訳、金融財政事情研究会）がある。

### 【担当講座】

コーポレートファイナンスプログラム  
「財務分析/コーポレートファイナンス入門」

## はじめて学ぶ「経済と金融のしくみ」入門コース

これまで経済や金融の勉強をしたことがなく、いきなり公開講座を受講することに不安を感じている人はいませんか？ そのような方は公開講座に先立って、「経済と金融のしくみ」を簡単に学んでみましょう。

『はじめて学ぶ「経済と金融のしくみ」入門コース』は3時間の短い時間で簡潔に「経済と金融のしくみ」を学ぶことができます。eラーニング講座で提供しますので、みなさんの好きなタイミングで受講していただくことができます。公開講座受講前の準備に最適な講座となっています。

第1部 経済のしくみ	第2部 金融のしくみ
<p>■カリキュラム</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済とは                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済を分析する視点</li> <li>・GDPとは</li> </ul> </li> <li>2. 景気のしくみ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・景気とは</li> <li>・景気は循環する</li> <li>・景気の山と谷</li> <li>・景気の動きを読む</li> <li>・景気を良くするにはどうしたらよいか</li> </ul> </li> <li>3. 物価のしくみ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・物価を表す指標</li> <li>・インフレ・デフレとは何か</li> </ul> </li> <li>4. グローバル経済                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内景気と海外の関係</li> <li>・国際収支状況</li> <li>・為替レートと国際収支の関係</li> </ul> </li> <li>5. 企業の財務諸表                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業財務諸表の基礎</li> <li>・貸借対照表</li> <li>・損益計算書</li> </ul> </li> </ol>	<p>■カリキュラム</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 金融とはなにか？                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・お金とは何か</li> <li>・「お金」の定義</li> <li>・お金はいかにして生まれるのか</li> </ul> </li> <li>7. 都市銀行と中央銀行の役割                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・銀行の役割</li> <li>・中央銀行の役割</li> </ul> </li> </ol>
第3部 金融市場の概要	
<p>■カリキュラム</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>8. 株式の基礎                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式とは何か？</li> <li>・株式の発行</li> <li>・株式の流通</li> <li>・株価指数について</li> <li>・各種株式分析指標</li> </ul> </li> <li>9. 債券の基礎                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・債券とは何か？</li> <li>・債券の種類</li> <li>・債券の中心的存在～国債</li> <li>・債券の投資リスク</li> </ul> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>10. 外国為替の基礎                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国為替とは何か？</li> <li>・インターバンク市場と対顧客市場</li> <li>・取引の種類</li> <li>・スポット・レートの表示方法</li> </ul> </li> <li>11. 投資信託の基礎                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託のしくみ</li> <li>・投資信託の特徴</li> <li>・投資信託の種類</li> </ul> </li> </ol>
<p>■受講料 : 11,000 円 (印刷テキスト付き 13,200 円) (税込)</p> <p>■講師 栗谷 修輔 シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー、キャピタスコンサルティング株式会社 プリンシパル</p>	

## ■ eラーニング講座による受講

公開講座として開講している科目は「財務分析／コーポレートファイナンス入門」を除いて、同等の内容をeラーニング講座で受講することができます。公開講座と同じ講師、同じテキストによる講座ですので、安心して受講していただけます。4月の対面講座の受講が難しい方はeラーニング講座の受講を検討してみてください。

### 金融法務コンプライアンス基礎コース

(公開講座「金融法務コンプライアンス基礎」相当)

受講料：14,300円(印刷テキスト付き16,500円)(税込)

[https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course\\_top2/cp2.html](https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course_top2/cp2.html)

### 経済・景気・相場の読み方コース

(公開講座「経済」相当)

受講料：15,950円(印刷テキスト付き18,150円)(税込)

[https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course\\_top2/er2.html](https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course_top2/er2.html)

### 金融マーケット入門コース

(公開講座「金融マーケット基礎」相当)

受講料：16,500円(印刷テキスト付き19,250円)(税込)

[https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course\\_top2/kb2.html](https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course_top2/kb2.html)

### 債券数理／デリバティブ入門コース

(公開講座「債券数理／デリバティブ」相当)

受講料：18,150円(印刷テキスト付き20,350円)(税込)

[https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course\\_top2/bd2.html](https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course_top2/bd2.html)

### コーポレートファイナンス 入門コース

(公開講座「財務分析／コーポレートファイナンス入門」よりかなり易しい)

受講料：11,000円(印刷テキスト付き13,750円)(税込)

[https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course\\_top2/cb2.html](https://www.sigmabase.co.jp/correspondence/course_top2/cb2.html)

## ■ 受託型・新入社員向け研修のご案内

シグマインベストメントスクールでは、本誌にてご案内する公開型の研修の他に、各法人様の個別のニーズに合わせた、受託型の新入社員および新規配属者向けの研修の実施も承っております。

- ◆弊社担当者が御社のご希望をお伺いし、最適なカリキュラム案をご提示いたします。
- ◆受講生の理解度を把握するための各日毎の講義終了後の小テストの実施や、全講義終了後の本格的な確認試験の実施などにもお応えいたします。
- ◆受託型の研修は新入社員・新規配属者向け、中堅社員向け、特定部署社員向け研修等を問わず、年間を通して承っております。

新たな研修をご計画される場合は、弊社（03-6222-9843）までお気軽にお問合せください。

### ～ 受託研修の例 ～

#### 新入社員 / 新規配属者向け研修

- 1 「新入社員（新規配属者）向け研修」 金融ベーシックプログラム
- 2 「新入社員（新規配属者）向け研修」 アドバンス・コース
- 3 「金融市場・金融理論の基礎知識」研修
- 4 「金利と債券に関する基本数理」研修
- 5 「会計財務ベーシック」研修
- 6 「新入社員（新規配属者）向け研修」 コーポレートファイナンスプログラム
- 7 「新入社員（新規配属者）向け研修」 金融法務プログラム
- 8 Basic Financial Training Course (English Class)

#### 2. 一般社員向け研修

- 1 「デリバティブ」研修（初級・基礎レベル）（中級・応用レベル）
- 2 「ストラクチャード・プロダクツ」研修
- 3 ミドル・バックオフィス社員対象「デリバティブ（先物・オプション）」研修
- 4 「クレジットデリバティブ」研修
- 5 「ファイナンス」研修（基礎レベル）
- 6 「ディスカウント・キャッシュフロー」研修
- 7 「証券化」研修
- 8 「債券投資基礎」研修 ～ 社債ポートフォリオの信用リスク管理 ～
- 9 「証券化商品のリスク管理」研修
- 10 「リスク管理基礎」研修
- 11 「リスク管理実務」研修
- 12 「OTC（店頭取引市場）デリバティブ業務フロー」研修
- 13 コンプライアンス時代の「預かり資産獲得」研修
- 14 「M&A 実務」研修
- 15 「財務分析と財務モデリング」ワークショップ
- 16 Corporate Finance Course (English Class) 【サンプル映像あり】

## ■ お勧めの通信教育・eラーニング講座

弊社の通信教育・eラーニング講座から、お勧めの講座をピックアップしました。若手社員の教育にぜひご利用ください。(受講料はすべて税込です。)

### 新規開講

- ・デリバティブ入門コース (Selected Edition)  
難易度：★★／受講期間：3か月  
受講料：12,100円 (印刷テキストなし) / 14,300円 (印刷テキスト付き)
- ・顧客本位の「ゴールベース資産管理」コース  
難易度：★★／受講期間：3か月  
受講料：11,000円 (印刷テキストなし) / 15,400円 (印刷テキスト付き)
- ・財務分析アドバンス「いい会社の見つけ方」コース  
難易度：★★★★／受講期間：3か月  
受講料：20,900円 (印刷テキストなし) / 24,200円 (印刷テキスト付き)

### リニューアル

- ・テクニカル分析 中級コース  
難易度：★★★／受講期間：2か月  
受講料：14,300円 (印刷テキストなし) / 16,500円 (印刷テキスト付き)
- ・金融機関のリスク管理 基礎知識コース  
難易度：★★／受講期間：3か月  
受講料：17,050円 (印刷テキストなし) / 19,250円 (印刷テキスト付き)
- ・Excel ファイル付き スワップ業務Σ2 級コース  
難易度：★★★★★／受講期間：3か月／受講料：30,800円
- ・証券化業務Σ3 級コース  
難易度：★★★／受講期間：3.5か月／受講料：25,300円
- ・シニア PB 資格取得コース (総合提案書作成演習)  
難易度：★★★★★／受講期間：3か月／受講料：99,000円

### 定番コース

- ・金融政策の基礎知識コース  
難易度：★★／受講期間：3か月  
受講料：16,500円 (印刷テキストなし) / 19,250円 (印刷テキスト付き)
- ・債券・株式・ポートフォリオ入門コース  
難易度：★★★★／受講期間：3か月／受講料：22,000円
- ・ファイナンス基礎コース  
難易度：★★★／受講期間：3か月  
受講料：56,100円 (印刷テキストなし) / 59,400円 (印刷テキスト付き)
- ・コーポレート・ファイナンス基礎コース  
難易度：★★★★／受講期間：3.5か月／受講料：22,000円
- ・スワップ業務Σ3 級コース  
難易度：★★★／受講期間：3.5か月／受講料：22,000円

※通信教育・eラーニング講座につきまして、詳しくは弊社HPをご覧ください。  
<https://www.sigibase.co.jp/correspondence/courselist.html>



## ■ 厚生労働省「人材開発支援助成金」活用のご案内

本公開講座は、厚生労働省「人材開発支援助成金」の対象となります。

この制度の利用には、厚生労働省が定める申請書類の提出など、多くの手続きが必要ですが、シグマインベストメントスクールでは、ご要望に合わせ、弊社パートナー企業をご紹介します。ご相談のみでも構いませんので、お気軽にお問い合わせください。

### 【対象コース】

2025年「新入社員・新規配属者向け公開講座」対面講座 全コース

外部団体主催の研修を「10時間以上受講すること」が条件ですので、2科目以上受講される方が対象です。

※eラーニング講座による受講は対象とはなりません。

※人材開発支援助成金（人材育成支援コース）のご案内（詳細版）

厚生労働省（令和6年4月1日）



### 【活用する助成金】

厚生労働省「人材開発支援助成金」人材育成支援コース 人材育成訓練 QRコード

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

### 【助成金活用のイメージ】

※社員1名様が5科目すべて受講する場合

訓練時間：35時間

受講料（10%割引適用後の額）：¥148,500（税込）

助成額：中小企業の場合 ¥93,425（下記①+②）

① ¥760×35h = ¥26,600（賃金助成）、② ¥148,500×45% = ¥66,825（経費助成）

大企業の場合 ¥57,850（下記①+②）

① ¥380×35h = ¥13,300（賃金助成）、② ¥148,500×30% = ¥44,550（経費助成）

※社員1名様が「金融ベーシックプログラム」3科目を受講する場合

訓練時間：21時間

受講料（10%割引適用後の額）：¥87,120（税込）

助成額：中小企業の場合 ¥55,164（下記①+②）

① ¥760×21h = ¥15,960（賃金助成）、② ¥87,120×45% = ¥39,204（経費助成）

大企業の場合 ¥34,116（下記①+②）

① ¥380×21h = ¥7,980（賃金助成）、② ¥87,120×30% = ¥26,136（経費助成）

※中小企業は、「資本金の額」「社員数」により定義されます。業種により基準が異なります。

### 【注意点】

1. 初回講義の1か月と1日以上前に、助成金申請手続き（労働局への計画届の提出）をする必要があります。4月の研修は、遅くとも2月末までには「計画届」を労働局に提出できるように、余裕をもってお進めください。
2. 本助成制度内容や条件は毎年4月1日に更新されますので、現在ご案内している内容は、令和7年3月31日までに計画届を提出する場合の条件であることを、予めご了承ください。
3. 弊社パートナー企業のサービスをご利用いただく場合は、パートナー企業より助成金申請コンサルティング費をご請求申し上げます。（着手時に受給額の30%をご入金いただき助成金申請を支援します。万が一、ご希望企業様が助成金を受給できなかった場合は助成金申請コンサルティング費を全額お戻しします。）

【お問い合わせ先】 シグマバイスキャピタル株式会社 教育開発部 電話：03-6222-9843

# 個人情報の取扱いについて

2024年7月1日改訂

## 1. 事業者の名称

シグマベースキャピタル株式会社  
東京都中央区日本橋蛸殻町 1-21-4 セーラー第3ビル 4階 代表取締役 清水 正俊

## 2. 管理者（若しくはその代理人）の氏名又は職名、所属及び連絡先

個人情報保護管理者：取締役社長 荒崎 秀一 連絡先：電話 03-6222-9841

## 3. 個人情報の利用目的

分類	利用目的
(1) ご本人より直接書面等（ホームページや電子メール等によるものを含む。以下「書面」という）に記載された個人情報（保有個人データ）を取得する場合の利用目的	
お客様情報	教育事業におけるサービスの提供及び商品の発送、関連するアフターサービス、新商品・サービスの案内（同意を頂いた方については電子メールを含む）のため
株主情報	情報公開、配布物の送付、連絡のため
取引先情報	商談及び業務上の諸連絡、受発注業務、請求支払業務のため
従業者情報	従業者の人事労務管理、業務管理、健康管理、セキュリティ管理のため。 個人番号関係事務を処理するため。
採用応募者情報	採用業務のため
お問合せ者情報	お問合せにお答えするため
(2) ご本人より直接書面以外の方法で取得する（保有個人データ以外）個人情報の利用目的	
お客様情報	受託業務の仕様作成、教務対応、成績報告等の業務のため
協力会社要員情報	委託先の講師プロフィールによるスキル管理のため。 個人講師の場合、個人番号関係事務を処理するため。
採用応募者情報	リクナビ・マイナビ等就職斡旋サイトや人材紹介会社からの採用応募者に対する採用選考のため

## 4. 保有個人データの安全管理のための措置

当社では保有個人データ（当社が取得しようとしている個人情報であって、保有個人データとして取り扱われることが予定されているものを含む）の安全管理のために以下の措置を講じています。

- ・ JIS Q 15001:2017 に沿った全社的な個人情報保護マネジメントシステムの運用
- ・ 従業員への教育、非開示義務の誓約の取得、委託先管理などの人的セキュリティ
- ・ ウイルス対策、通信の暗号化、ファイル操作ログ取得、アカウント管理など技術的セキュリティ
- ・ 室・保管庫の施錠管理、入退制限の措置などの物理的セキュリティ
- ・ 業務委託する際には業務と情報内容に照らした適切な安全管理の状況であるかの審査と契約による管理

## 5. 個人情報の第三者提供

当社では取得した個人情報を、ご本人の同意が得られた場合または法律に定められた例外を除き、第三者に提供しません。

## 6. 個人情報取扱いの委託

当社は事業運営上、お客様により良いサービスを提供するために業務の一部を外部に委託しています。業務委託先に対しては、個人情報を預けることがあります。この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持などによりお客様の個人情報の漏洩防止に必要な事項を取決め、適切な管理を実施させます。

## 7. 保有個人データの開示等の請求

お客様は、当社に対してご自身の保有個人データの開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止）に関して、当社「個人情報に関するお問合わせ窓口」に申し出ることができます。その際、当社はおお客様ご本人を確認させていただいたうえで、合理的な期間内に対応いたします。開示等の申し出の詳細につきましては、下記の「個人情報に関する苦情・相談窓口」までお問い合わせください。

## 8. 個人情報を提供されることの任意性について

お客様が当社に個人情報を提供されるかどうかは、お客様の任意によるものです。ただし、必要な項目をいただけない場合、各サービス等が適切な状態で提供できない場合があります。

## 9. ご本人が容易に認識できない方法による取得する場合について

クッキー（Cookies）は、お客さまが当社のサイトに再度訪問された際、より便利に当サイトを閲覧していただくためのものであり、お客さまのプライバシーを侵害するものではなく、またお客さまのコンピューターへ悪影響を及ぼすことはありません。また当社のサイトでは個人情報を入力していただく部分にはすべて SSL（Secure Sockets Layer）のデータ暗号化システムを利用しております。さらに、サイト内における情報の保護にもファイアーウォールを設置するなどの方策を採っております。ただし、インターネット通信の性格上、セキュリティを完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

## 10. 認定個人情報保護団体について

当社は、次の認定個人情報保護団体の対象事業者となっております。

認定個人情報保護団体の名称及び、苦情の解決申出先は、以下のとおりです。

- ・ 認定個人情報保護団体の名称 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）
  - ・ 苦情の解決の申出先 認定個人情報保護団体事務局 苦情相談室
  - ・ 住 所 東京都中央区築地一丁目 13 番 14 号 NBF 東銀座スクエア 2 階
  - ・ 電話番号 03-6264-1318 ・ 受付時間 10：00～16：00（土、日、祝日休み）
- （注）当社の商品・サービスに関する問合せ先ではございません。

## 【個人情報に関する苦情・相談窓口】

お客様の個人情報に関するお問合わせにつきましては、下記窓口で受付けております。

個人情報相談窓口責任者：取締役社長 荒崎 秀一

お問い合わせフォーム：<https://www.sigibase.co.jp/inquiry>



17003571

シグマインベストメントスクール 新入社員・新規配属者向け公開講座  
2025年4月期 受講申込書

シグマベースキャピタル株式会社 行

【FAX 03-6222-9842】

「個人情報の取扱いについて」(p.14)にご同意のうえ、お申し込みください。

【個人情報の取り扱い】に同意します。

■対面講座

プログラム名	記号	実施日	科目名	受講料(税込) ※1名につき	参加予定 人数
金融法務	A	4/7(月)	金融法務コンプライアンス基礎	30,800円	名
金融ベーシック	B	4/8(火)	経済	30,800円	名
	C	4/9(水)	金融マーケット基礎	30,800円	名
	D	4/10(木)	債券数理/デリバティブ	35,200円	名
コーポレート ファイナンス	E	4/11(金)	財務分析/コーポレートファイナンス入門	37,400円	名

※お申込み講座番号(A~E)に○を付けてください。全プログラムとも1講座単位でお申込みできます。

■eラーニング講座

プログラム名	記号	科目名	受講料(税込) ※1名につき	参加予定 人数
金融法務	a	金融法務コンプライアンス基礎コース	16,500円	名
金融ベーシック	b	経済・景気・相場の読み方コース	18,150円	名
	c	金融マーケット入門コース	19,250円	名
	d	債券数理/デリバティブ入門コース	20,350円	名
コーポレート ファイナンス	e	コーポレートファイナンス入門コース	13,750円	名
超入門	f	はじめて学ぶ「経済と金融のしくみ」入門コース	13,200円	名

※お申込み講座番号(a~f)に○を付けてください。1講座単位でお申込みできます。受講料は印刷テキスト付きの場合です。

<b>法人名</b>				
<b>住所</b>				
<b>派遣責任者 (成績報告先)</b>	(フリガナ)		所属	
	お名前		役職	
			TEL	
			E-mail	

領収証〔要 不要〕	宛名：1.御社宛 2. 受講者 3. その他 ( )
-----------	----------------------------

※領収証が不要な場合またはご希望の記載がない場合、金融機関の振込受領書をもってこれに代えさせていただきます。  
また、領収証の再発行はいたしかねますのであらかじめご了承ください。